

自転車・フレーム・フォーク修正修理同意書

(有)ゼン へ

自転車のフレーム・フォークの事故後修正は、あくまで走れる機能回復をさせるものであって、強度を回復させるものではありません。

歪みを修正修理とは、曲がった部分を元に曲げ直すのですから、金属疲労はさらに多くなります。

事故時の衝撃と修復時のストレスがたまり、金属疲労の限界が通常よりも下がっております。

修正後の使用で破壊による損害は、たとえ死亡事故でも責任を負う事はできません。メーカーの保証も受けられなくなります。

継続使用の場合は、目視による異常発見、前ブレーキをかけての前後への揺さぶり、10 cm持ち上げての落下時の異音、走行時の異音等の始業点検をユーザーが必ず行ない、自己責任で使うものです。

亀裂、変形、走行時の異音があったら、すみやかに使用を中止しなければなりません。

以上のことがらに注意して、安全に使用してください。さもないと重大な事故を招く可能性があります。

上記の内容を理解し同意し、修正修理を依頼します。

年 月 日

住所

氏名・印